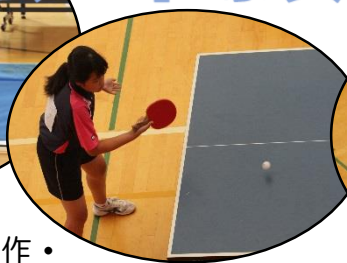




県大会に卓球女子団体で出場!



各部、来季につながる活躍を見せました。

9月23日（金）に美作・

勝田・英田支部新人大会、10月7日（金）8日（土）に美作地区予選会が開催されました。

それぞれ、前日には生徒会主催の壮行式が行われ、2年生が新人チームを率いて全員で力強い決意表明をしました。美勝英大会では、卓球部男子個人2位に岡田尚大さん、3位に絹田海里さんが入賞しました。美作地区予選会では、卓球部女子が団体で3位を獲得、見事、県大会出場を決めました。また、女子個人では泉朋佳さんが県大会出場を果たしました。柔道の加藤穂高さんもけがに負けず、73kg級で県大会の出場権を得ました。卓球会場では、男女ともにチームメイトの応援を一生懸命にし、会場に元気な声がこだましていました。また、野球部も善戦、来季に向けて課題もつかめました。どの部、どの選手も、さわやかなプレイを展開することができました。

後期生徒会活動のスタートです



9月30日（金）後期生徒会役員の立ち会い演説と投票が行われました。本年からの18歳選挙権スタートに伴い、昨年から勝田総合支所のご協力を得て、投票記載台と投票箱をお借りして実際の選挙と同様の体験をさせていただくことができます。生徒たちは緊張した面持ちで、真剣に投票をしていました。

これからの1年間の生徒会活動をリードする役員の信任投票です。立候補者はもちろん、投票する一人一人の生徒にも責任があります。昨年、公約を選挙公報にして生徒たちに配布しています。10月28日の生徒総会では、旧役員がその公約に対する自分の活動をまとめて1年間の活動を振り返り、新役員は選挙期間中に訴えた公約をどのように実現するつもりかを要項に載せます。言いっ放しではなく、実現するための公約・演説です。それを生徒たちが証明しています。先輩たちに続けとばかりに、張り切っている2年生です。「自分を変えたい」「当たり前なのが当たり前でできる勝田中学校にしよう」「いじめ0宣言のできる勝田中学校になろう」ひと言ひと言に生徒たちの真剣な気持ちがにじんでいました。全員で支え、全員で盛り立てましょう。

TSマーク 保険の補償内容

●赤色TSマーク

傷害補償

○入院15日以上 (一律) 10万円
○死亡、重度後遺障害(1~4級) (一律) 100万円

賠償責任補償

○死亡、重度後遺障害(1~7級) (限度額) 5,000万円

被害者見舞金

○入院15日以上 (一律) 10万円

●青色TSマーク

傷害補償

○入院15日以上 (一律) 1万円
○死亡、重度後遺障害(1~4級) (一律) 30万円

賠償責任補償

○死亡、重度後遺障害(1~7級) (限度額) 1,000万円

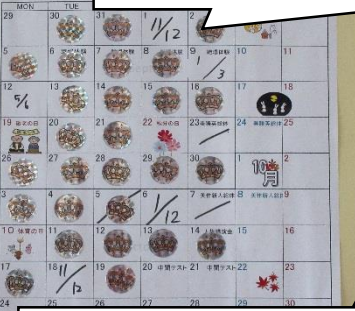
TSマーク

自転車安全整備士が点検整備した普通自転車に貼付されるもので、傷害保険と賠償責任保険が付いている。

子どもたちの暮らしにとけ込む鍵かけ習慣

自転車

★ハーベスト台



自転車による加害事故が増加し続けています。左図はTSマークについている保険の例です。他にもいろいろな保険があると聞いています。ご家庭で、自転車の保険に、ご加入ください。

昨年度、岡山県警が主催する自転車の鍵かけコンテストに応募し、見事に100%の施錠率を達成した勝田中学校生徒会。伊原木岡山県知事さんに表彰をいただいた後も、ずっと生徒会の取組として自主的に続けています。かつたっ子の暮らしに根付く自転車の施錠。大人になっても習慣として大切にしましょう。



10月11日(火)の全校集会では、学年代表に選ばれた人権標語の発表をしました。

人権について考えています

10月14日(金) 13時45分から、勝田小体育館で、かつたっ子15の春プロジェクト人権講演会が開催されました。講師は、NPO法人ジェントルハートプロジェクト理事の小森美登里さんと、『やさしい心が一番大切だよ』と題して、お話いただきました。



一人娘の香澄さん(当時、中学3年生)をいじめによる自殺で亡くされた小森さんが、かけがえのない命を失うことの苦しさやつらさ、相手の気持ちを思いやることの大切さ、命の重みなどについて静かに、やさしく語ってくださいました。生徒たちも、「いじめる」という行為がどのように人を追い詰めていくか、命を宿したそのときから大切に育ててきた家族の気持ちをこんなにもむごくふみにじるものか、いろいろなことを考えながら、お話を聞くことができました。

自分たちの身近な暮らしから人権問題を考え、つらい思いをする友だちがいなくなるように、日々の学習を重ねている生徒たちです。まだまだ、課題はたくさんありますが、「今、自分がしていること」がどういう刃になるのか、いじめをなくすために自分は何ができていて、学習したことは課題解決の力になっているのか等、自分たちの暮らしを振り返る学習を重ねます。

突然、Jアラートが流れました

10月18日（火）朝読書の時間にJアラート（緊急地震速報）が流れました。Jアラートによる予告無しの避難訓練です。小学校から現在まで、何度も地震による避難訓練の経験がある生徒たち。でも、机の下に潜ったのは一人だけ。しかも、他の生徒を見て再び、きちんと机に座り直して静かに次の指示を待ちました。整然と避難はできましたが、とっさのときの行動と自己判断は、なかなか難しいです。生徒だけでなく、教師も同じです。今回の抜き打ち避難訓練は、今後の指導を考える上でも大変貴重でした。人権教育では、実際に行動化できる、本音で語れる「いじめ0宣言」を目指していますが、避難訓練も同じです。現実には災害が起きたときに、冷静沈着に行動できる力、適切に判断できる力をつけることが大切です。



静かに、迅速に避難しました

10月21日（金）14時7分、鳥取中部を震源地とする地震が実際に起きました。生徒たちは、一斉に机の下に潜り、教員は出口確保。揺れが収まってからの避難誘導放送に従って、全校生徒が一切、口を開かず、整然とグランド集合。余震がないことを確認した後、教室に戻りました。生徒も自らが考え、冷静・的確・安全に行動できました。先日の訓練が見事に生きました。

その後の余震情報も参考にしながら、安全確保のためにクリーン活動を切り上げ、部活動無しで下校しました。自転車通学の生徒は家庭と連絡を取り合って下校の方法を確認し、安全に帰宅した後の連絡も個々の生徒がきちんと行いました。

今後も、危機に直面したときに適切に判断して、自ら安全に行動できるような学習を工夫して、安全・安心な学校生活を創っていきます。ご家庭でも、ご指導ご助言をお願いします。

インターネットの向こうに人がいる

10月20日に『情報モラル啓発資料（10月）』（ピンク色の紙です）を生徒たちに配布して、情報モラルを再確認しました。ご家庭でも話題にしていただけましたでしょうか。ツイッターやLINE（ライン）の書き込みによる人権侵害が後を絶ちません。中学生だけでなく、小学生もこうしたインターネット上のトラブルにたくさん巻き込まれているそうです。スマホやケータイ、パソコンの画面に向かっていて、相手の顔や表情が見えません。ついつい、過剰な表現をしてしまいがちです。画面では傷ついたり、人権侵害をしたことはわかりません。でも、その向こうには傷つきやすい心を持った人がいます。いつも、その指の向こうに、生きた心をもった人がいることを忘れてはいけません。「その一言が取り返しのつかない罪を生む」心に深く刻みましょう。

8月には、かつたっ子15の春プロジェクトPTA合同研修会でもスマホやケータイの危険から子どもたちを守るための研修をしました。現代は、指先一つで世界とつながる時代です。一度ネット上に流れた情報は完全消去はできません。画像等の個人情報管理は、これからの情報社会を生きていく上で不可欠のモラルです。学校では、さまざまな機会を通してインターネットモラル学習を進めています。ご家庭でもフィルタリングやルールを徹底して、トラブルや犯罪につながる行為についてご指導くださいますよう、よろしくお願いいたします。

学校公開です！

10月25日

～27日

明日からの3日間、学校公開日です。いつの時間帯でも、学校にお越し下さい。子どもたちが日常生活でしっかりと学習や部活動に取り組んでいる様子をご覧ください。

また、26日（水）は、本校のICT教育推進モデル校事業の授業研究会です。3Aの教室には最新のICT機器も整備しています。各教室にもTVやプロジェクターを設置しています。

保護者の皆様、お誘い合わせの上、ご参観下さい。

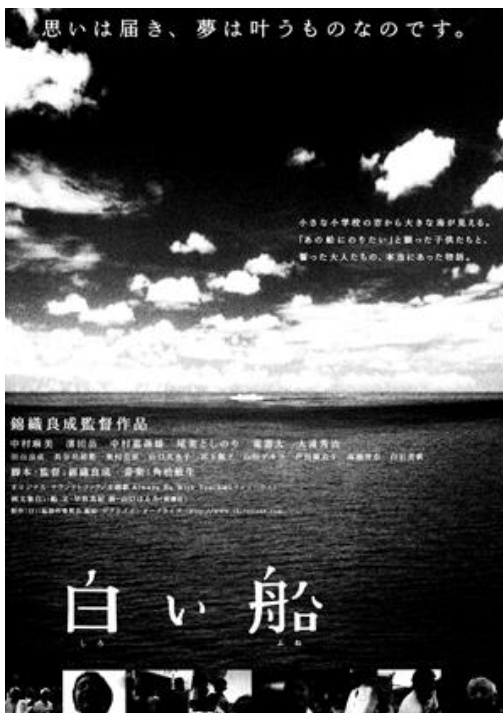
13:00		13:15		14:05		14:15		15:05		15:15		16:40	
受付	公開授業 (5校時)	移動	研究授業 (6校時)	移動	全体会								
					開会	研究協議	指導講評	閉会					

5校時（公開授業）

学年・組	教科名	題材名	指導者	教室
1年A組	社会	オセアニア州	梶並 浩三	1A
2年A組	国語	漢詩の世界（デジタル教科書・タブレット使用）	長船 充	3A
3年A組	数学	相似な図形	井上 知芳	多目的

6校時（研究授業）

学年・組	教科名	題材名	指導者	教室
2年A組	英語	Unit 6 Rakugo in English （デジタル教科書・タブレット使用）	藤野 公子	3A



美作・西粟倉PTA連合会・母親委員会研修会

美作市・西粟倉村青少年健全育成大会

秋の一日、お子様と一緒に心温まる映画のひとときを…。参加申込を受け付けています。

日時	平成28年11月20日（日） 12:40より受付 13:00開会
会場	美作文化センター （美作市湯郷826-4）
内容	○明るい家庭づくり作文発表 ○映画「白い船」上映